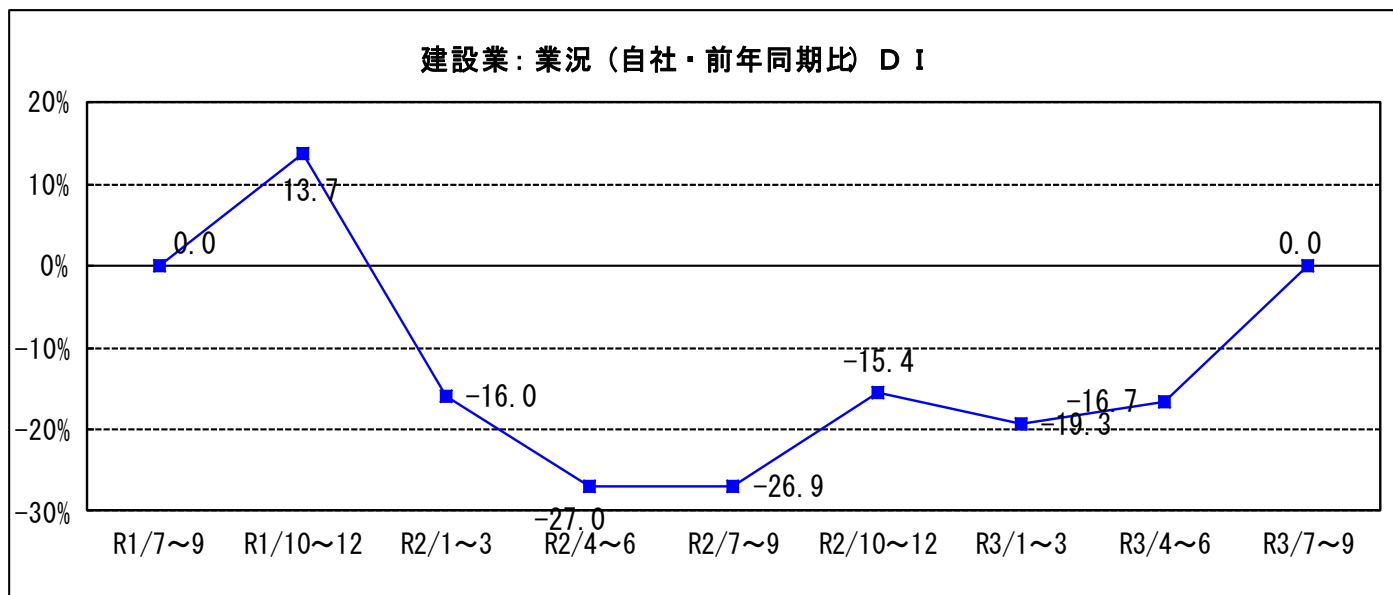


3. 建設業の動向

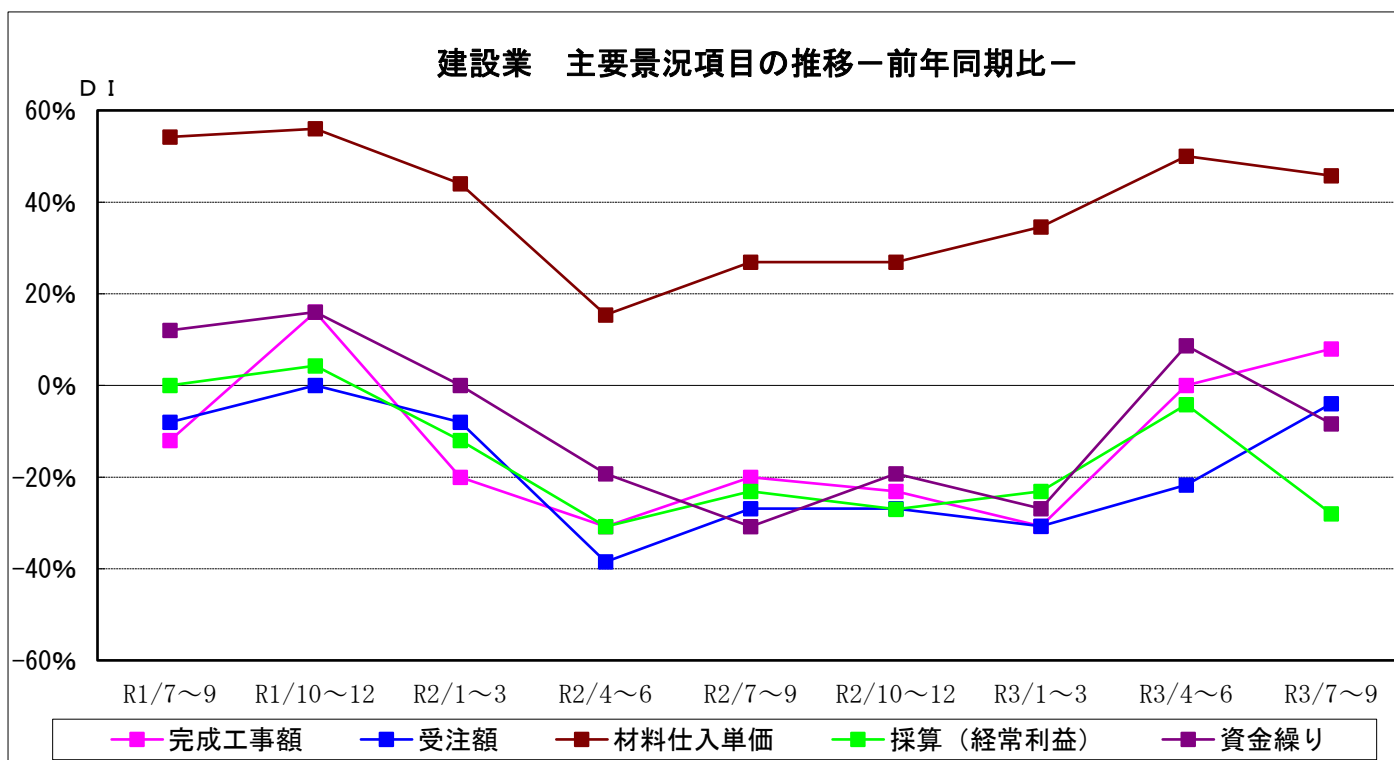
(1) 業況概要（前年同期比）

今期の業況DI値は0。前期の▲16.7から16.7ポイント上昇となった。
 来期の見通しは、▲20.0と低下する予想である。



建設業の主要景況項目DI値の推移（前年同期比・%）

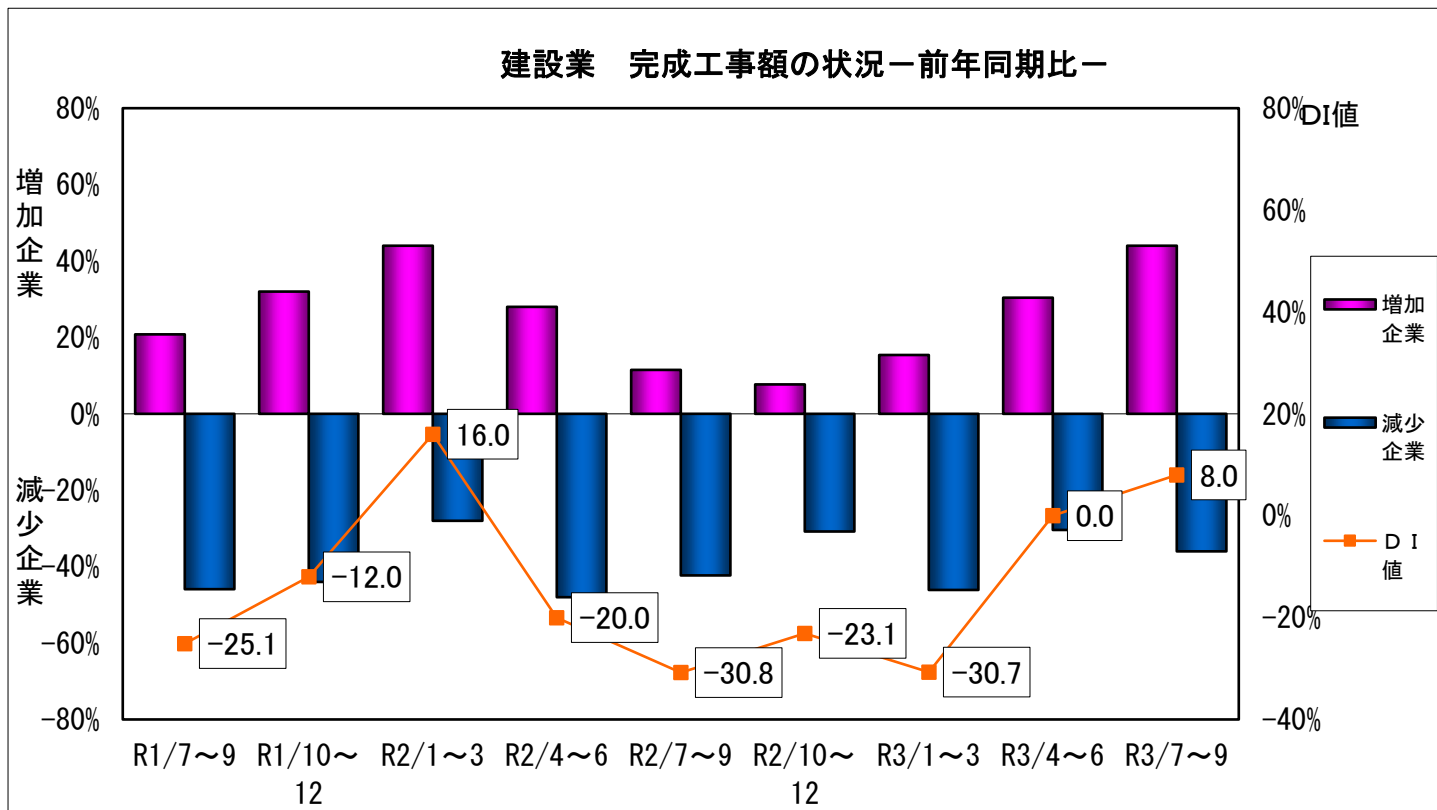
	前々期 (R3年1月~3月)	前期(A) (R3年4月~6月)	今期(B) (R3年7月~9月)	今期と前期の差 (B) - (A)	来期 見通し
完成工事額	▲30.7	▲0.0	8.0	8.0	▲44.0
受注額	▲30.7	▲21.7	▲4.0	▲17.7	▲40.0
材料仕入単価	34.6	50.0	45.8	▲4.2	48.0
採算（経常利益）	▲23.1	▲4.2	▲28.0	23.8	▲44.0
資金繰り	▲26.9	8.7	▲8.4	17.1	▲29.1



(2) 主要項目の概況 (前年同期比)

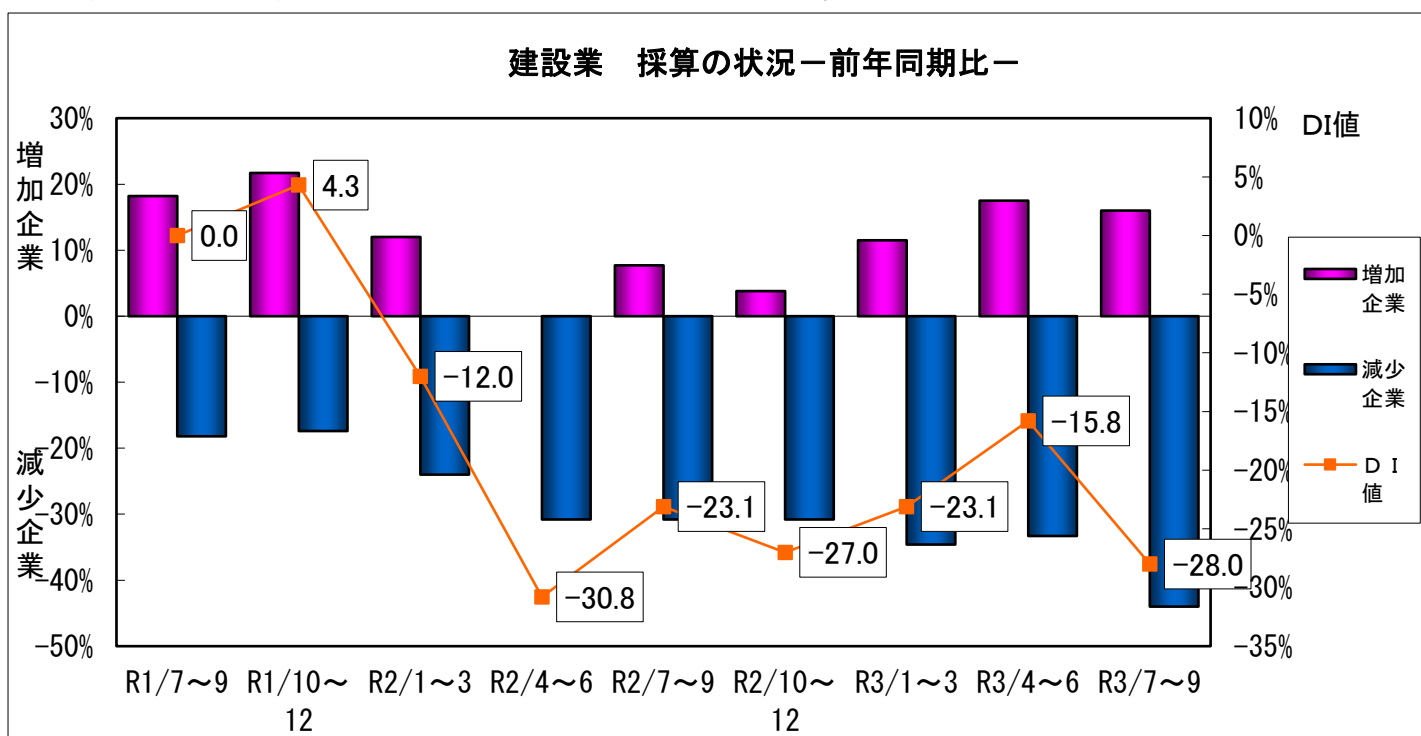
①完成工事額 (前年同期比)

今期の完成工事額D I 値は 8.0。前期の 0 から 8.0 ポイントと上昇となった。
 来期の見通しは▲44.0 と大幅に低下する予想である。



②採算 (前年同期比)

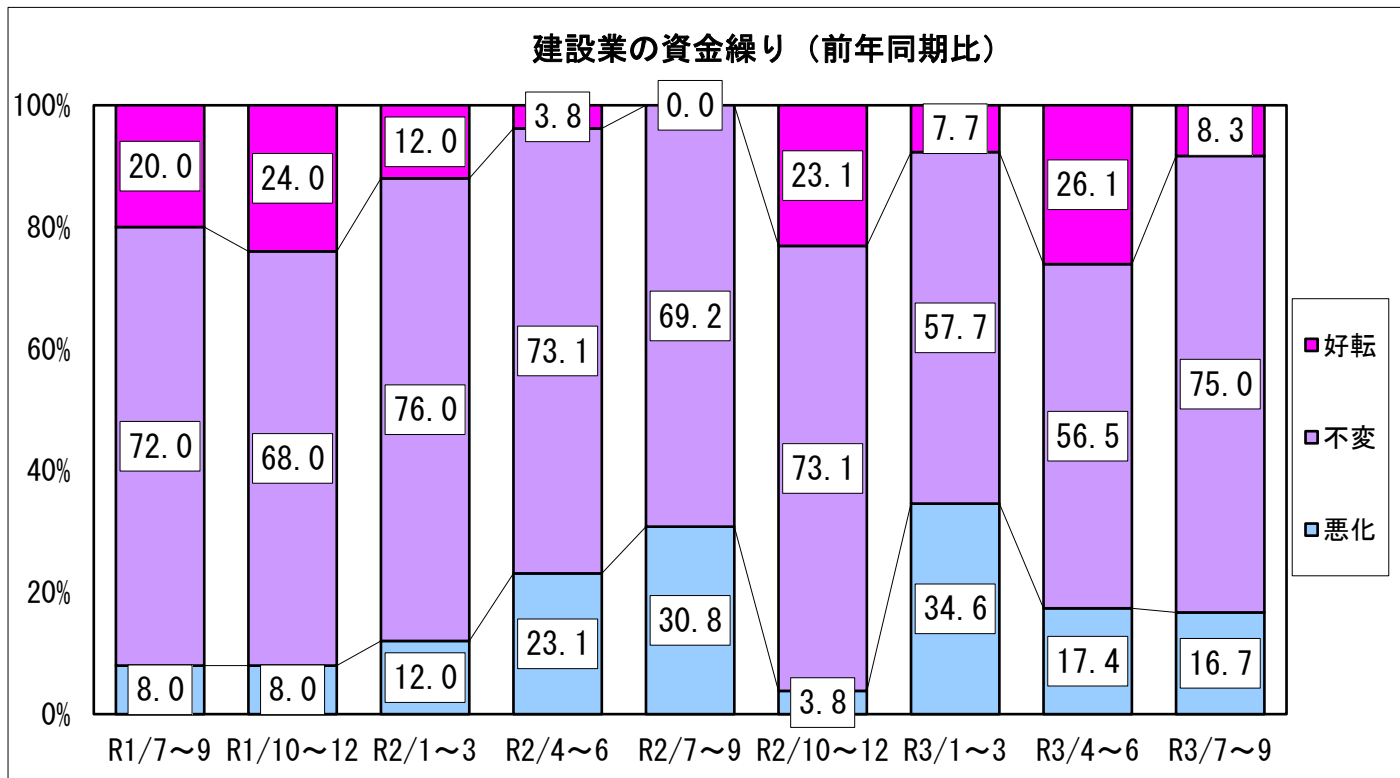
今期の採算D I 値▲28.0。前期の▲15.8 から 12.2 ポイント低下した。
 来期の見通しは、▲44.0 とさらに低下する予想である。



③資金繰り (前年同期比)

今期の資金繰りD I 値▲8.4。前期の 8.7 から 17.1 ポイントと大幅な低下となった。

来期の見通しは、▲29.1 と低下予想である。

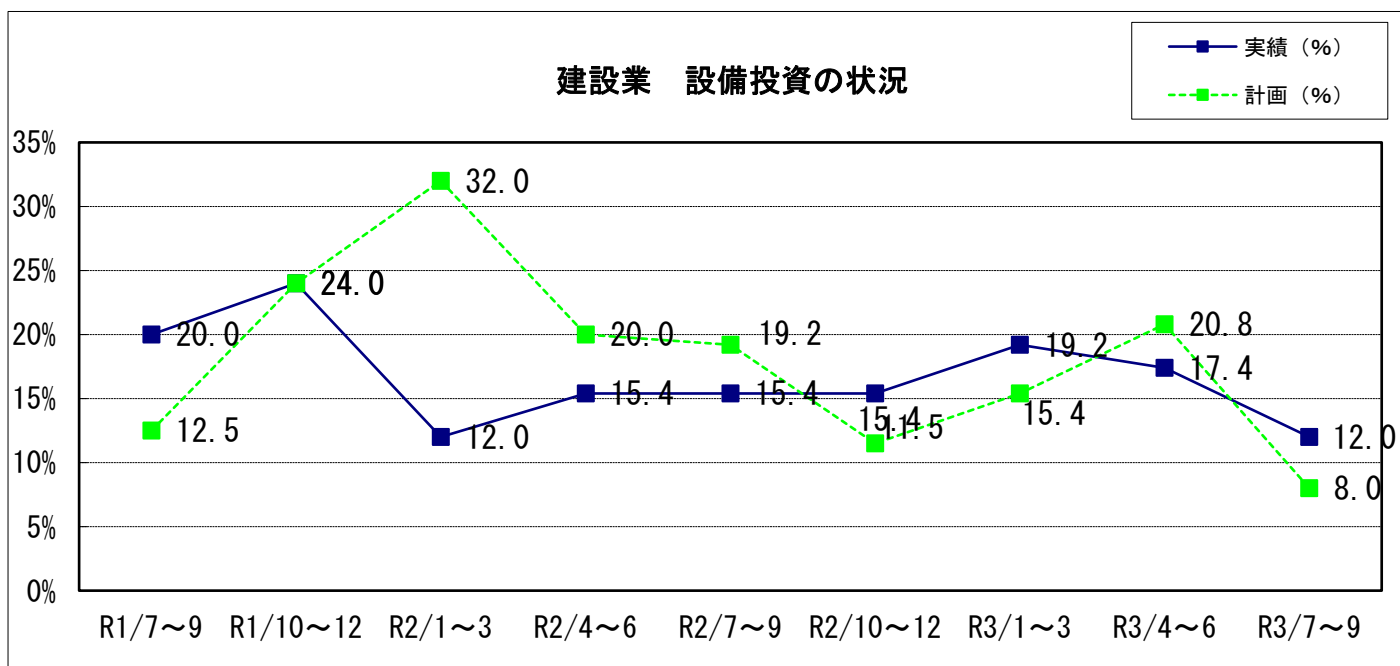


④設備投資

新規設備投資の状況

	あり	投資内容								なし
		土地	建物	建設機械	車両・運搬具	付帯施設	OA機器	福利厚生施設	その他	
前期実施 (実数)	4	0	0	1	2	0	0	0	1	19
(%)	17.4	0.0	0.0	25.0	50.0	0.0	0.0	0.0	25.0	82.6
今期実施 (実数)	3	0	1	2	0	0	0	0	0	22
(%)	12.0	0.0	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	88.0
来期計画 (実数)	2	0	1	2	0	0	1	0	0	23
(%)	8.0	0.0	50.0	100.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	92.0

今期設備投資を実施した企業は3社（12.0%）。前期（令和3年4月～6月期）の実施企業4社（17.4%）から1社減。来期は2社（8.0%）が設備投資を計画している。



⑤経営上の問題点

今期、経営上の問題点として建設業が一位～三位にあげる項目は、

- ・ 「材料価格の上昇」 (前期 52.2%→今期 69.6%)
- ・ 「新規参入業者の増加」 (前期 13.0%→今期 21.7%)
- ・ 「熟練技術者の確保難」 (前期 26.1%→今期 21.7%)

となっている。

